

令和6年度 上尾市立今泉小学校 学校経営方針

1 教育の基本理念

「夢を育み 未来を創る」

- 急速に進展する社会において、将来に明るい希望を抱き、しっかりとした志を持って自己実現を目指すことができる、知・徳・体の調和がとれた人間を育成する教育を実践する。
- 一人一人が社会の変化に主体的に向き合い、多種多様なつながりの中で、互いの価値観を認め、互いに尊重しながら、よりよい社会や豊かな人生を築き上げていくことのできる人間を育成する教育を実践する。
- 話して・認めて・任せて・褒めて・励まし、生きる力と学ぶ楽しさを育み、一人一人が夢と希望を持てる教育を実践する。

2 学校教育目標

「生き生きと活動する心豊かな子どもの育成」

○まなぶ子【知】

○思いやりのある子【徳】

○たくましい子【体】

3 目指す学校像

「夢をはぐくみ 笑顔あふれる学校」

～元気いっぱい 笑顔いっぱい あいさついっぱい～

- 子供が夢や目標をもち、生き生きとしている学校
- 教師として喜びを味わえる学校
- 安心安全な学校
- 児童・保護者・地域が誇れる魅力ある学校

4 目指す児童像

「元気・笑顔あふれる今っ子」

- しっかりあいさつできる児童
- 自ら課題を見つけ進んで学ぶ児童
- 広い心をもち、仲間を大切にする児童
- 心身ともにたくましい児童
- 夢や目標の実現に向けて主体的に取り組み、多様な価値観を認めながら他者とともに助け合い、困難を乗り越える心身ともにたくましい児童を育成する。
- そのために、以下の指導を心がける。
- ①一時間一時間の授業に集中する（しっかり聴く）

- ②授業中は真剣に考え、友達と学び合う
- ③毎日、家庭学習を行う
- ④本を読む習慣を身に付ける
- ⑤自ら進んで会釈し、あいさつする（しっかりあいさつ）
- ⑥いじめを「しない・させない・許さない」強い意志をもつ
- ⑦学校や家庭、地域のルールを心がけ、規則正しく生活する習慣を身に付ける
- ⑧早寝・早起きを心がけ、規則正しく生活する習慣を身に付ける
- ⑨進んで体を動かし、たくましい心と体を育てる
- ⑩健康に気を付け、安全で楽しい生活を送る

5 目指す教師像

「情熱・使命感にあふれる教師」

- 「元気」「笑顔」「あいさつ」を率先垂範する教師
- 児童に寄り添い、良さを認めて伸ばす教師
- 新しい発想を積極的に発案し、挑戦する教師
- 保護者・地域の期待、信頼に応えられる教師
 - 教育公務員としての使命を自覚し、信頼関係を基盤に教えるべきことはしっかりと教え、学ぶべきことは根気強く学ばせる教師
 - そのために、以下の行動に努める
- ①教育は感化、自らの「人間性」に常に磨き続ける
- ②謙虚な姿勢で、自らの言動を振り返る
- ③児童の心に寄り添い、温かい人間関係を築く
- ④児童の深い学びを追求するため、教材研究を続ける
- ⑤児童の努力やよさを認め、ほめ、「自己有用感」を育てる
- ⑥児童に学び方を指導し、生涯学習の基礎を育てる
- ⑦児童の知的好奇心をゆさぶり、学習意欲を引き出す
- ⑧各時間の目当てを示し、児童に達成感を味わわせる
- ⑨学び合いを通して、児童に学びがいを実感させる
- ⑩ICTを有効に活用し、児童の理解を深めさせる

6 学校経営の基本方針

児童一人一人が生き生きと活動し、知・徳・体をバランスよく確実に伸ばすことができる、「あいさつ」「笑顔」「信頼」のある質の高い学校づくりへの不断の改革を目指す

7 本年度の重点・努力点

1 確かな学力の育成

- 「学ぶための4つの力」～毎日の「繰り返し学習」の実践～
 - ①自ら進んで学習する力
 - ②集中して学習する力

③協力して学習する力 ④継続して学習する力

- 始業開始と授業終了のあいさつ、返事の徹底
- 授業規律「今小の学習の約束の徹底」（しっかり話を聴く、挙手して発表する、机と椅子を調整して姿勢を正しくする（グー・ペタ・ピン）、机上を整頓する等）の徹底
- 主体的・対話的で深い学びのある授業、指導方法の工夫・改善（一部教科担任制等）
個に応じた指導の充実
- ICT端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実
- 教育課程特例校として、小学校低学年からの英語教育や外国語活動の授業を、担任とALTのチーム・ティーチングで行う英語教育の充実
- 家庭学習の習慣化
- 読書活動の推進

2 豊かな心の育成

(1) 豊かな心を育む教育の推進

- 道徳教育の充実
 - ・教育活動全体を通じた道徳性の育成
 - ・自立した人間、他者と共によりよく生きるための基礎となる道徳性の育成
 - ・「考える道徳」「議論する道徳」への指導方法の工夫
 - ・道徳授業を基軸にいじめを「しない・させない・許さない」教育活動の推進
 - ・命を大切にし、他を思いやり助け合う心を育てる指導の充実
 - ・道徳教育の見える化（授業公開等）
- やり方を工夫した魅力ある学校を創る音楽活動、特別活動の充実
- 学校ファームの積極的な活用と体験活動の充実
- 読書が好きな児童を育成する工夫と学校図書館教育の充実（読書量・教科等の並行読書・環境整備）
- ボランティア、福祉教育の充実（総合的な学習の時間等）

(2) 人権教育の推進

- 重点課題の教職員研修の充実
- 様々な人権課題を解決しようとする児童の育成
- 人権を無視した言葉やいじめにつながる言葉を使わない人間関係づくりの推進

(3) 生徒指導の充実

- 「上尾市立今泉小学校いじめ防止基本方針」を全教職員で共通理解、生徒指導体制の充実（報告・連絡・相談・確認）
- 教職員が互いに情報を共有し、迅速で丁寧な初期対応と管理職への報告の徹底
- 「今泉小のきまり」に基づく指導の徹底
- いじめの未然防止、早期発見（「いきいきアンケート」）、早期対応、解消（いじめ見逃し0・いじめを許さない気運の醸成）

3 健やかな体の育成

(1) 児童の体力向上

- 運動習慣の形成や体力向上に向けた取組の向上
- 体育授業の事故防止に向けた研修の充実
- 体育活動時における緊急体制の確立
- 運動の機会の確保、外遊びの奨励（教職員の積極的な関わり）

(2) 学校保健の充実

- 感染症対策の徹底と予防
- 保健教育の促進、保健管理の充実
- 歯の健康づくりの推進（フッ化物洗口の円滑実施、健康教育に係る学習指導の実施、むし歯治療率100%）
- けが、アナフィラキシーへの危機管理体制（エピペン、AED操作、けがに係る職員研修を年度当初に実施）
- 養護教諭と担任の連携による授業の実施

(3) 食育の推進・学校給食の充実

- 担任による食に関する指導の推進、食に関する指導の他教科等との関連の充実
- 食物アレルギーに係る保護者面談の実施（年度当初）、マニュアルに基づく誤食防止策の徹底
- 咀嚼して消化を助けるため、集中して食べることで残菜を少なくする工夫「もぐもぐタイム」の継続

4 自立する力の育成

- 黙働清掃の徹底
- キャリア教育の推進
- キャリアパスポートの系統的な指導と確実な引き継ぎ
- 6年生への大谷中学校教員の「出前授業」による連携

5 多様なニーズに対応した教育の推進

- 教育相談体制の充実、スクールカウンセラー、さわやか相談室相談員、上尾市教育センター、児童相談所等関係諸機関との連携
- 教育相談と連携した組織対応と長期欠席、不登校傾向等、一人一人の児童の状況に応じた支援
- 特別支援教育の推進
- 幼保小中の連携

6 質の高い学校教育を行うための環境の充実

(1) 教職員の組織の活性化とサービスの厳正

- 学校における健康を意識した働き方改革の推進及び負担軽減のための条件整理、教

職員の専門性を踏まえた総業務量の削減

○教職員事故を根絶

○危機管理マニュアルの再確認と活用

○保護者対応（聴くことの徹底、丁寧、誠実、カウンセリングマインド）

(2) 施設・設備等の整備・充実

○四季を感じさせる植物で潤いある環境づくり

○児童の活躍が見える掲示、季節感あふれる掲示、時季に応じた掲示

○老朽箇所の修繕

○教材教具の整備・充実

(3) 学校安全の推進

○生活安全、防犯教育、防災教育の推進（校内事故0・交通事故0）

○登下校指導、交通安全教育の推進（スクールガードリーダー、学校応援団、地域との連携）

○防犯速報の積極的な活用と情報発信の充実（さくら連絡網の活用）

○児童の危機意識（「もしかして～かもしれない」や危険回避能力の向上）

7 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

○PTA、地域関係諸機関等との連携

○学習支援、学校ファームに係る学校応援団活動の充実